

〔横浜市長浜ホール〕
令和２年度業務計画及び収支予算
〔横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立 共同事業体〕

- ※ 文中の事業欄において、
 ●：主催事業。○：共催事業
 を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
 □：定量的指標。■：定性的指標
 を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市長浜ホール
所在地	横浜市金沢区長浜 1 1 4ー4 長浜野口記念公園内
構造・規模	ホール棟：鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）、地上２階・地下１階 旧細菌検査室：木造平屋建て
敷地・延床面積	ホール棟：建築面積544.62 ㎡、延床面積984.25 ㎡ 旧細菌検査室：建築面積・延床面積96.69 ㎡
開館日	平成9年5月22日

2 指定管理者

団体名	横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立共同事業体
所在地	横浜市神奈川区栄町 5 番地 1
代表者	株式会社横浜メディアアド 代表取締役社長 三浦 彰久
代表者設立年月日	昭和58年1月22日
指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで

3 指定管理に係る業務方針

（１）基本的な方針

第3期の最終年度となる本年度は、地域の歴史的財産としての施設の価値の最大化を踏まえ、地域の皆さんを中心とした市民の芸術への関心・意識を高め、活動への熱意・スキルの醸成・進化をにらみ、次世代に向けた子どもや若者たちの育成の拠点としての運営を目指します。同時に、文化芸術による地域課題の解決を促し、快適で暮らしやすいコミュニティづくりの中心となるよう目指します。併せて市民の文化芸術への取組や育成に対し、あらゆる場面でのサポート・助言ができる施設であり、ネットワーク構築の場であることで、シンボリックな施設として地域からのより深い愛着を得ることのできる施設を目指します。

【事業展開に関する方針】

- ①市民の文化活動推進と育成支援
- ②市民と文化・地域との連携推進
- ③伝統・歴史の継承と新しい文化の提案
- ④新しい地域文化創造のための仕組みづくり

【運営管理に関する方針】

- ①顧客満足度の高いサービスの提供
- ②ユーザビリティを考慮した各種サービス設定
- ③安心と信頼への取組
- ④地域一体となった管理運営の体制づくり

【施設管理に関する方針】

- ①計画的で安定的、効率を重視した業務の実施
- ②安全・安心の確保
- ③施設独自の特徴を認識した維持・管理

(2) 令和2年度の業務の方針及び達成目標

令和2年度は、過去の指定管理者としての蓄積を活かし、保有する歴史的遺産の保存と継承を踏まえつつ、音楽施設としての機能との融合したミッション達成を狙う年度と位置づけます。長浜ホール固有の特徴と地域のニーズとの融合を図りながら、文化的コモンズの形成や地域人材育成による地域活性化を促し、併せて利用件数・利用率の拡大を目指します。従来経験値を活かし、新たな問題解決を試みる施設運営を心がけます。

① 文化事業

地域の文化遺産として旧細菌検査室の保存、管理、一般公開並びに周知イベントを開催します。また、レベルの高い鑑賞機会提供型、幅広い層の市民参画型と多岐にわたる事業を展開し、地域コミュニティ形成の中心的役割を目指します。

- ・旧細菌検査室の保存・管理・公開及び価値の普及並びに野口博士の功績紹介
- ・文化芸術の鑑賞、創作活動の機会の提供及び地域コミュニティ形成・社会的包摂の推進
- ・市民協働、市民主体の活動の支援、地域的人材育成及び文化的コモンズの形成の牽引
- ・広報・プロモーション活動、情報提供

② 施設運営

引き続き利用者の要望とホールの特性双方を活かし、お客様の満足度と利用度のアップにつなげる運営を目指します。

- ・文化活動等への施設への提供
- ・駐車場の運用
- ・利用促進及び利用者サービスの向上
- ・指定管理料以外の収入確保に向けた取り組み
- ・組織的な施設運営
- ・施設見学等への応対

③ 施設管理

引き続き、施設の永年活用を前提に、安全確実な管理を実施して機能維持を図ります。また、利用

者本位を意識したコスト管理を実践します。

- ・保守管理業務
- ・環境維持管理業務
- ・保安業務
- ・公園管理業務
- ・防火・防災等
- ・緊急時の対応
- ・感染症対策等衛生管理の徹底
- ・電気主任技術者の選任
- ・重要書類の管理
- ・行政機関が策定する基準等の順守
- ・法令の制定及び改正への対応

④ その他

業務内容や評価項目の定性化定量化を行い、法令順守に努め、作業効率の向上と改善に結び付く業務環境づくりに取り組みます。

- ・日報及び月間事業報告書の作成
- ・モニタリング等業務評価
- ・自己評価の実施

4 業務の取組と達成指標

I 文化事業目標

1. 旧細菌検査室等建築物の保存・管理・公開及び価値の普及並びに野口博士の功績紹介

[取組内容]	[達成指標]
◇旧細菌検査室の公開による広く一般への紹介をベースに、顕彰会との共催事業、地元小学校との連携事業、野口英世博士の功績紹介事業によって、保有する価値の最大化を図り、施設の認知、イメージ、他施設との差異といったブランディングに直結する事業と位置付けて展開します。	◆旧細菌検査室等建築物の適切な保存・管理・公開 ■展示物等の適切な保存・管理 ■検査室の一般公開 □開館時間：9時～17時 □開館日時：ホールに準じる ◆野口博士の功績紹介 ●【野口英世フェア】の事業実施 □年1回実施 □満足度：「とても良かった」「良かった」等アンケート5段階中2番目までを満足とする）：70%以上（※満足度の定義は以下同様） ●【野口英世博士への手紙コンテスト（猪苗代体験学習）】の事業実施 - 横浜市内の小学6年生を対象に「野口英世博士への手紙コンテスト」を実施、入選者を「猪苗代体験学習」に招待。 □年1回実施

	◆野口英世よこはま顕彰会との良好な関係の構築と共催事業の実施 ○「夏休み子ども体験教室」の共催 □年1回実施 □参加総定数：30人 ●顕彰会計画行事【旧細菌検査室保存運動活動の紹介パネル展示】の実施 □年1回実施
--	--

2. 文化芸術の鑑賞、創作活動の機会の提供及び地域コミュニティ形成・社会的包摂の推進

[取組内容] ◇上質の本物の文化芸術に接する機会と、積極的に地域に歩み寄り、市民が主体的に文化芸術に関わり活動するための機会を創出、「Community GOOD」の精神で、地域と一体になって、市民の想像力を底上げする事業展開を計画します。	[達成指標] ◆音楽を中心とした文化芸術の鑑賞機会の提供 ●【みず色の風コンサート】の事業実施 □年4回実施 □集客人数：各回80人以上 □満足度：70%以上 ●【ゴスペルコンサート】の事業実施 □年1回実施 □集客人数：80人以上 □満足度：70%以上 ●【夏休み親子コンサート】の事業実施 □年1回実施 □集客人数：80人以上 □満足度：70%以上 ◆市民が自ら文化芸術活動に参加する契機としての講座の実施 ●【ゴスペル・コーラス・ワークショップ】の事業実施 □年2クール実施 □参加総定数：20人以上 □満足度：70%以上 ◆地域コミュニティの形成・社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の推進 ●【生涯学習フェスティバル2020】の事業実施 金沢区区民活動センターの協力により活動センターに登録の「街の先生」や「登録団体」の発表会や講座を実施。 □年1回実施 □参加総定数：80人 □満足度：70%以上
--	---

	●【TABUNOKI ミュージックテラス】の事業実施 金沢区在住で長浜ホールを拠点としている団体との共催によるコンサート □年 2 回 □参加者：毎回 80 名以上 ●【エンジョイピアノ】の事業実施 施設の空き時間を活用し、市民が気軽にコンサートホールでピアノを練習出来る機会を創出する □毎月 1 回以上 □参加者：200 名以上 ●学校プログラムの企画立案の実施 横浜芸術文化教育プラットフォームにコーディネーターとして参画し体験型プログラムまたは鑑賞型プログラムを企画立案、実施。 □想定実施校数：3 校
--	--

3. 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成及び文化的コモنزの形成の牽引

[取組内容] ◇歴史的建造物である建物・設備の価値・魅力を高める事業を市民協働で取り組み、歴史的価値を、地域のものとして高め、共有化を図り、歴史的遺産保存への理解と協力を得るため、協働の仕組み整備を目指します。	[達成指標] ●【長浜ホール感謝祭2020】の事業実施 長浜ホールの利用者の発表・交流の場として開催 □年 1 回実施 □利用者アンケートの実施 □満足度：70%以上 ●利用者懇談会の開催 □年 1 回実施 ●「長浜企画委員会」の設立と歴史的遺産の保存・継承の実践を野口英世よこはま顕彰会と協働する。 ■地域市民を「長浜企画委員」として募集、事業担当者とともに施設の保有する歴史的遺産を保存・継承していくための事業の企画・運営を行う。必要に応じ館長や職員が出席、助言を行う。 ●ワークショップ形式による地域の課題解決をにらんだ「長浜タウンミーティング」設立への模索 「長浜企画委員会」の活動の延長上に設立を想定。長浜企画委員を中核として金沢区役所、自治会、町内会、教育関係等からメンバーを募り、ワークショップ形式で問題の本質を抽出。地域の遺産の保存・継承への課題解決を図る。 ●金沢区民利用施設連絡会への参加
---	---

4. 広報・プロモーション活動、情報提供

[取組内容] ◇情報発信と拡散のための Web の展開を行います。 ◇施設の最大の特色で、歴史的財産である野口英世との関わりを広報・プロモーションの柱とします。 ◇自ら地域の中へ出向いてリアルプロモーションを行います。 ◇その他の広報・プロモーション活動	[達成指標] ◆Web ページからの情報発信 ■ホームページからの自主事業・貸館催しの告知の継続 ■SNS メディアの活用 ■ツイッター活用の継続とフェイスブックの追加の実施 ■LINE を活用した情報提供への模索、利用ガイドラインの作成と公開の実施 ■Web ページのリニューアル、情報発信量の増大の実施 ■地域のイベントや行事と連携した、コンテストやギャラリー展開を計画し、当館のギャラリースペースを使って紹介するなどリアルイベントとの連携等、Web 上でのイベント紹介 ■細菌検査室の紹介と自主事業の案内をクロスさせた広報展開 ■細菌検査室の紹介を入れた主催事業等の告知チラシ作成および掲出、関連施設配布の実施 ■野口英世博士関係諸団体を通じたプロモーション展開 ■猪苗代観光協会や野口英世記念会・野口英世記念館との連携によるプロモーションの実施 ◆区内の集客イベントでの PR の実施 ■花火大会や区民まつり（いきいきフェスタ）等イベント会場での施設スタッフによる来場者向けアピールの実施 ■県内主要メディアへ情報掲載の働きかけの実施 ■神奈川県・横浜市内メディアを中心とした地元メディアへのリリース配信による幅広いメディアでの情報露出の実施
--	---

5. 文化事業実施にあたっての留意事項

[取組内容] ◇横浜市の文化政策に沿うものとして若年層・子どもに向けた事業展開を行います。 ◇上質な文化芸術の提供と同時に地域市民の直接参加の機会を提供します。	[達成指標] 〈以下、再掲〉 ●ゴスペル・コーラス・ワークショップの事業実施 □年 2 クール実施 ●【みず色の風コンサート】の事業実施 □年 4 回実施 ●【ゴスペルコンサート】の事業実施 □年 1 回実施
---	--

◇地域と連動し、社会的包摂の推進をねらったワークショップ型事業を行います。	●【夏休み親子コンサート】の事業実施 □年 1 回実施 ●【TABUNOKI ミュージックテラス】の事業実施 □年 2 回 ●【生涯学習フェスティバル 2020】の事業実施 □年 1 回実施
--	--

II 施設運営目標

1. 文化活動等への施設提供(貸出業務への取組)

[取組内容] ◇利用者にとって使いやすい施設への模索 ◇利用許可における公共性・公平性の確保 ◇適切かつ確実な受付業務体制の維持 ◇利用状況の集計・分析 ◇利用率の目標（令和 2 年度） ○ホール：75%	[達成指標] ■利用者への効率的で公共性、公平性のある対応の実施 ■施設の特徴を活かした様々な使用方法の利用者への提案の実施 ■「横浜市市民利用施設予約システム」（以下「予約システム」という）の運用による公共性・公平性の確保 ■利用内容、利用日、開館時間等の公共性・公平性をふまえた調整の実施 ■受付業務の随時見直しと利用状況に応じた適切で迅速な業務体制の維持 ■「受付対応マニュアル」の整備 ■利用状況に応じた人員の配備と柔軟な対応の実施 a. 「予約システム」を習熟した人員の受付への常時 1～2 名配置 b. 経験豊かな職員と舞台技術スタッフの配置と催事運営や舞台利用へのサポートとアドバイスの実施 c. 高齢者や障がい者の方への受付対応の実施（筆談対応セット、眼鏡、車椅子の貸出等） ■貸出業務改善への利用状況の定期的な集計・分析 ■「予約システム」のデータによる利用状況の定期的な集計・分析の実施 ■モニタリング等での報告による横浜市担当部署との分析結果等の情報の共有の実施 ◆長浜ホールを拠点とする新たな利用団体の創出 ■定期的なワークショップの開催
--	---

○多目的ルーム：58% ○会議室：46% ○音楽練習室：88%	■ワークショップの受講者を中心とした新たな利用団体の育成の実施 ◆スタンプカードの継続導入 ■リピート利用促進を目的としたポイント制スタンプ方法の活用
--	--

2. 利用促進・利用者サービスの向上及びアイデア・ノウハウの一層の活用

[取組内容] ◇残響豊かなホールを活かした録音サービス ◇ロケーションを活かした撮影のPR ◇リハーサル利用者の開拓 ◇要望・苦情への対応	[達成指標] ◆ホール音響装置を使用しての有料録音サービスの提供 ◆撮影のロケ地としての魅力の積極的な発信 ◆コンサート出演者に向けたリハーサル利用需要の促進 ◆利用者アンケートとアンケート箱の設置の実施 ■自由記載型の「ご意見箱」設置の実施 ■来場者アンケートの実施 ■利用者懇談会の実施 ■利用者懇談会の実施と議事録の作成、情報のスタッフ全員の共有 □年1回 ●その他のニーズ収集 ■スタッフ全員の気づきメモ活用の実施 ■利用者と接する機会におけるヒアリングの実施
--	---

3. 組織的な施設運営（職員の確保、配置及び育成）

[取組内容] ◇文化施設運営の専門能力を有する職員と地域から登用したスタッフとの共同体制の下、「専門性」と「市民・施設利用者・地域」の力を融合させた組織構造をもって運営にあたり、共益を目指した効率的な管理運営に努めます。 ◇第1期～第2期にわたり、地域の文化団体、区民活動センター、学校、自治会、各種関係機関と定期的な情報交換を行ってきた中で培われた協調・信頼関係を	[達成指標] ■利用状況に応じた人員の配備と柔軟な対応の実施 a. 「予約システム」を習熟した人員の受付への常時1～2名配置 b. 経験豊かな職員と舞台技術スタッフの配置と催事運営や舞台利用へのサポートとアドバイスの実施 c. 高齢者や障がい者の方への受付対応の実施（筆談対応セット、眼鏡、車椅子の貸出等） d. 近隣地域在住の人員配備の継続 ■地域の団体との協調・信頼関係の継続と醸成 ■区民利用施設連絡会への参加 ■自治会・町内会や地域の諸団体の情報交換の場としての施設活用の継続 ■地域メディアを通じての広報活動の継続
--	--

さらに深め、地域との連携体制を確固たるものにします。 ◇事業体の総合力をもって施設の運営管理・事業の企画実施はもとより、利用者の文化芸術活動への支援から、地域との連携までのすべての活動領域における支援を図ります。 ◇利用者へ向けて「顔の見える」運営体制でこれまでの経験と実績を最大限に発揮します。 ◇すべての職員が、民間企業ならではの適切なコスト感覚により、効率的管理運営と、ホスピタリティー精神をもって「ノーと言わない」接客サービスを提供します。 ◇事業体各社のバックアップ体制による、施設の管理運営の支援します。	■野口英世よこはま顕彰会協働による細菌検査室保存活動の継続 ■事業体の総合力を生かした地域支援の実施 ■第１期～第２期の指定管理期間を通じて、本施設の管理運営に携わってきた事業体構成団体の継続 ■他の指定管理施設との情報や企画の共有による地域支援の実施 ■第１期～第２期の指定管理機関を通じて本施設の管理運営に携わってきた人員の継続 ■全職員の日頃の接遇と緊急時の対応力の向上 ■全職員・スタッフに対する接遇・マナー研修及び個人情報保護研修、コンプライアンス研修の実施 ■常勤職員のサービス介助士２級資格所得の実施 ■全職員・スタッフに対する消防訓練及びＡＥＤ講習の実施 ■常勤職員への普通救命講習の実施 ■事業体各社の持てるノウハウによる施設運営の実施 ■事業体各社が他の施設の指定管理運営やその他の施設運営により構築されたノウハウの本施設への適応の実施
---	--

4. 本市の重要施策を踏まえた取組

[取組内容] ◇個人情報の適正な取り扱い ◇適正な情報公開 ◇人権尊重	[達成指標] ◆個人情報保護への具体的取組 ■個人情報保護規定の周知 ■全職員・スタッフへの個人情報保護規定の徹底周知と管理の実施 □年１回以上、全職員・スタッフに対する個人情報保護研修の実施 ■「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」の「標準規定」に準拠した適正な情報公開の実施 ■請求が行われた場合の情報公開の実施 ■常に利用者の立場に立ち、利用者の意思及び人格を尊重した適切なサービスの提供し全ての利用者が安全、快適に利用できるよう努めます
---	--

◇環境への配慮	□年1回以上、全スタッフに対する人権研修の実施 ◆環境負荷の低減を考慮した物品調達に努めます ◆省資源化の徹底に努めます ◆廃棄物の低減 ◆省エネルギーに配慮した施設運営に努めます ◆公園の景観維持・美化に努めます
◇市内中小企業優先発注	◆「横浜市中小企業振興基本条例」の指針に沿った市内中小企業への優先発注の継続に努めます

III 維持管理目標

1. 施設及び設備の維持保全及び管理

[取組内容] ◇保守点検・修繕における予防保全の推進 ◇施設を熟知しているスタッフによる管理 ◇利用者第一の環境維持管理	[達成指標] ■予防保全を念頭に置いたきめ細やかな修繕の実施と施設の長寿命化への取組み ■快適に利用できるための具体的な修繕計画の立案と実施 ■点検結果のデータベース化と今後の修繕業務への反映 ◆舞台設備及び施設設備の保全・管理 ■第1期からの指定管理実績に基づくリスク予測と施設の特성에合わせた管理の実施 ●日常点検および安全を第一に考えた保守点検の実施 ■J V間の保守点検業務履行確認徹底の実施 ◆施設及び公園の環境の維持管理 ■清掃業務においては清潔感及び美観の維持に努め、ホール等貸出し時や催物の開催時は利用者の妨げとならないよう配慮します ■職員自らの手による美観維持の励行 ■花壇の維持管理と公園設備清掃の実施 ■関係各所との連携 ■南部公園緑地事務所と緊密な連携、連絡体制構築の実施
--	---

2. 小破修繕への取組

[取組内容] ◇不具合箇所の早期発見と早期補修	[達成指標] ■日常点検による不具合箇所の早期発見に努めます ■職員による軽微な不具合や応急処置の対応
---------------------------------------	--

3. 事故防止体制・緊急時（防犯）の対応・感染症対策等衛生管理

[取組内容] ◇全職員・スタッフおよび利用者の安全意識（モラル）向上 ◇リスクマネジメントシステムの導入 ◇個人情報を適切に扱い、個人情報漏えい事故を防止します。	[達成指標] ◆職員・スタッフ間の情報共有と啓発の実施 ■職員・スタッフ間の類似施設のアクシデント例の情報共有化の実施 ◆職員による定期的な施設内巡回の実施 ■巡回チェック表を用いた異常の有無のチェック ■駐車場の定期的な巡回と適切な駐車指導の実施 ◆監視カメラ等による中央監視の実施 ◆機械警備の実施 ■閉館後や休館日等、職員不在時の機械警備の継続 ◆過去の事故の原因・状況の分析、ヒューマンファクターに関する調査 ◆事故災害の徹底した原因究明と責任の明確化等の事後チェックの確実な実施 ■必要最小限な個人情報の取得と利用目的以外の個人情報利用の禁止ならびに法令の定める場合を除いた本人の同意なしでの個人情報の第三者への提供禁止の徹底 ■本施設保有の個人情報の外部への持ち出しの禁止 ■個人情報関連業務の外部委託の禁止 ■個人情報関連の書類、記録媒体の鍵のかかる書庫への保存の実施 ■ユーザーID、パスワード、使用機器設定変更禁止、利用者の制限等によるパソコンのセキュリティ対策の実践
---	---

4. 防災に対する取組

[取組内容] ◇防災マニュアルの整備 ◇消防計画の策定 ◇自衛消防組織の組成	[達成指標] ■緊急時に迅速に対応できる防災マニュアルの整備 ■「指定管理者災害対応の手引き」を踏まえた災害体制の確立と対応マニュアル作成の実施 ■横浜市医療局発の「救急受診ガイド」の掲出 ◆金沢消防と連携した消防計画の策定 □防火対策物・消防設備点検の実施（年2回） ■自衛消防組織による日常の防火防災への対応と火災発生時の初期消火の実施
--	---

◇職員・スタッフに対する研修の実施	□防災訓練(年2回)・AED操作訓練の実施
◇大規模災害への取組と緊急備品の整備	■大規模災害発生時の内閣府「事業継続計画（BCP）」に沿った防災マニュアルによる対応の実施 ■帰宅困難者や災害時の継続的施設運営をにらんだ緊急備品備蓄についての横浜市との協議及び整備の実施

IV 収支について

1. 収支構造及び収支バランス

[取組内容] ◇各種割引料金の導入	[達成指標] ■空き施設有効利用をにらんだ、利用前2週間を経過したホールの利用料金の10%割引の検討実施 ■リピーター獲得のための、会議室、多目的ルーム、音楽練習室利用者へのスタンプカードサービス制度の実施 ■高校生～大学生の若年利用層拡大を狙ったの区内学校利用、部・サークル活動への利用率15%割引の検討の実施
-----------------------------	---

2. 指定管理料のみに依存しない収入構造について

[取組内容] ◇利用料収入、事業収入、その他収入（撮影等）の増収	[達成指標] ●【エンジョイピアノ】の事業実施（以下、再掲） ◆施設の空き時間を活用し、市民が気軽にコンサートホールでピアノを練習出来る機会を創出する □毎月1回 □参加者：200名以上予定 ◆長浜ホールを拠点とする新たな利用団体の創出 ■定期的なワークショップの開催 ■ワークショップの受講者を中心とした新たな利用団体の育成の実施 ■リピート利用促進を目的としたポイント制スタンプ方法の活用 ■事業収入の拡大 ■録音サービス、リハーサル活用等音響に優れている施設のメリットを活かした利用層の拡大 ■地域への事業認知度向上をねらった広報活動の実施 ◆その他の収入拡大への取組み ■撮影ロケ地としての魅力の発信の実践 ■定期利用者等への銀行振込での利用料金支払い制度の実
--	---

	施
--	---

3. 経費削減等効率的運営の努力

[取組内容] ◇マルチスタッフ制度の導入 ◇光熱水費等の経費削減 ◇備品・消耗品の見直し、他施設との一括購入 ◇他施設・本社と連携した事業・広報活動 ◇施設・設備の保全等	[達成指標] ◆効率的な人員配置による経費削減 ■特定の業務だけではなく他の業務もこなすマルチスタッフ制を活用した人件費削減の実施 ■適切な冷暖房温度の設定 ■利用活動の妨げにならない程度のこまめな電源の発停の励行 ◆備品・消耗品等の必要最小限な購入の実施 ◆他施設・本社と連携した効率的な経費削減 ■当事業体が管理する他の指定管理施設と連携することでの備品の一括購入及び企画運営経費・広報宣伝費削減の実践 ◆施設・設備の保全による経費削減 ■日常点検での不具合や破損等の早期発見による修繕費の削減の実施 ■日常清掃の一部や小規模修繕を職員が担うことによる経費削減の実施
---	--

V PDCAサイクルの確実な運用

[取組内容] ◇日報及び月報の作成・管理	[達成指標] ◆業務記録の整備 ■業務記録の適正な作成・保管と重要案件の随時報告の実施 ■PDCA サイクルの推進と随時報告できる体制づくりへの取組み
◇業務計画書及び業務報告書の作成・管理	◆年度ごとの計画書作成と報告の実施 ■PDCA サイクルによる年度ごとの業務計画とそれに沿った業務報告の作成及び提出、管理の実施
◇業務評価(モニタリングの実施)	◆モニタリングへの対応、体制の整備 ■業務記録を一元管理し作成した管理運営月報を基とした報告を行うなどモニタリングへの対応体制構築の実施

◇業務評価(自己評価の実施)	◆自己評価へのPDCAサイクルの導入と確実な運用 ■利用者アンケートや自主事業の観客に対するアンケート及びその集計の実施と、利用者の声を自己評価に反映させた施設運営への取組みの実施
----------------	---

VI 留意事項

[取組内容] ◇保険及び損害賠償の取り扱い	[達成指標] ◆施設賠償の対応 ■利用者が安全・安心に利用できる施設であるための保険及び損害賠償の対応と、事故が発生しないための取組み
◇関係法令の順守	■利用許可書・記入済みアンケート、名簿等の外部漏洩を回避する取組 ■文書の毀損・改ざんの防止 ■情報漏洩防止のため関係書類や記録媒体の施錠した書庫への保管と定期的な保管状況のチェック
◇横浜市及び関係機関等との連絡調整	◆協力・協調関係の構築 ■横浜市文化観光局文化振興課、金沢区役所、金沢区民活動センター、南部公園緑地事務所等各関係機関との協力・協調関係の構築、及び地域との連携体制の確立 ■関係機関との連絡網の整備と決定事項等の伝達可能な仕組みの確立

【別紙】自主事業一覧(予定)

I-1. 旧細菌検査室等建築物の保存・管理・公開及び価値の普及並びに野口博士の功績紹介

No	実施 時期	主催 / 共催	事業名	会場	事業内容	入場 見込 (人)	事業 回数 (回)	事業 収入 (A)	事業 支出 (B)	収支差額 (A-B)
1	7月 ～ 10月	主催	野口英世博士への手紙コンテスト	猪苗代町	横浜市内の小学6年生を対象とした作文コンテスト。入選者を猪苗代への体験プログラムに招待	20人	1	0	680,000	-680,000
2	8月	共催	「夏休み子ども体験教室」の共催	長浜ホール(多目的ルーム・会議室)	野口英世よこはま顕彰会との共催による小学生を対象としたワークショップ	30人	1	0	30,000	-30,000
3	11月	主催	野口英世フェア	長浜ホール(全館)	野口英世博士に関連した話題性のあるイベントや展示を実施	150人	1	0	600,000	-600,000

I-2. 文化芸術の鑑賞、創作活動の機会の提供及び地域コミュニティ形成・社会的包摂の推進

No	実施 時期	主催 / 共催	事業名	会場	事業内容	入場 見込 (人)	事業 回数 (回)	事業 収入 (A)	事業 支出 (B)	収支差額 (A-B)
1	4月 ～ 9月	主催	ゴスペルワークショップ	長浜ホール(多目的ルーム)	ゴスペル歌手愛ミチコ氏によるワークショップ。メンバーを募りコーラスグループを結成、ボーカルテクニックを学び最後に披露公演を実施	20人	2	360,000	200,000	160,000
2	7月	主催	TABUNOKI ミュージックテラス(仮称)	長浜ホール(ホール)	金沢区在住で区民コンサートを開催している団体との共催によるコンサート	80人	1	80,000	80,000	0
3	6月	主催	第58回みず色の風コンサート	長浜ホール(ホール)	バイオリン奏者七澤清貴氏のナビゲートによるクラシックコンサート	80人	1	120,000	120,000	0
4	7月	主催	夏休みファミリーコンサート	長浜ホール(ホール)	乳幼児を含む親子のための鑑賞機会を提供するコンサート	80人	1	100,000	100,000	0
5	9月	主催	第59回みず色の風コンサート	長浜ホール(ホール)	バイオリン奏者七澤清貴氏のナビゲートによるクラシックコンサート	80人	1	120,000	120,000	0
6	1月	主催	TABUNOKI ミュージックテラス(仮称)	長浜ホール(ホール)	「金沢区民のためのコンサート実行委員会」との協働によるコンサート	80人	1	80,000	80,000	0
7	10月	主催	ゴスペルコンサート2020	長浜ホール(ホール)	ゴスペル歌手愛ミチコ氏によるワークショップの発表会を兼ねたコンサート	80人	1	120,000	120,000	0

8	9月	主催	生涯学習フェスティバル	長浜ホール（全館）	金沢区民活動センターの協力を得て「街の先生」の講座や「登録団体」の発表会を実施	80人	1	0	50,000	-50,000
9	12月	主催	第60回みず色の風コンサート	長浜ホール（ホール）	バイオリン奏者七澤清貴氏のナビゲートによるクラシックコンサート	80人	1	120,000	120,000	0
10	3月	主催	第61回みず色の風コンサート	長浜ホール（ホール）	バイオリン奏者七澤清貴氏のナビゲートによるクラシックコンサート	80人	1	120,000	120,000	0
11	未定	主催	学校プログラム	金沢区内小学校	横浜市芸術文化教育プラットフォームのコーディネートとして参画、小学校にアーティストを派遣して授業プログラムを実施	-	3	240,000	240,000	0

I-3. 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成及び文化的コモンズの形成の牽引

No	実施時期	主催 / 共催	事業名	会場	事業内容	入場見込(人)	事業回数(回)	事業収入(A)	事業支出(B)	収支差額(A-B)
1	6月	主催	長浜ホール感謝祭	長浜ホール（ホール）	利用団体の相互交流の場 日頃の練習成果の発表や活動のPRを目標とした交流会を「感謝祭」として開催	70人	1	0	30,000	-30,000

IV-2. 指定管理料にのみ依存しない収入構造

No	実施時期	主催 / 共催	事業名	会場	事業内容	入場見込(人)	事業回数(回)	事業収入(A)	事業支出(B)	収支差額(A-B)
1	不定期	主催	エンジョイピアノ	長浜ホール（ホール）	平日のホールの空き枠の有効活用に向け誰にでもグランドピアノを貸し出す	10名	24	360,000	0	360,000

令和2年度 「横浜市長浜ホール」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	34,982,000		34,982,000		34,982,000	横浜市より
利用料金収入	7,513,000		7,513,000		7,513,000	
自主事業収入	1,090,000		1,090,000		1,090,000	ホール外事業・学校プログラムを含む
			0		0	
雑入	494,000	0	494,000	0	494,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	180,000		180,000		180,000	
			0		0	
その他(撮影料他)	314,000		314,000		314,000	
収入合計	44,079,000	0	44,079,000	0	44,079,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,725,900	0	22,725,900	0	22,725,900	
給与・賃金	20,558,507		20,558,507		20,558,507	
社会保険料	1,447,753		1,447,753		1,447,753	
通勤手当	703,440		703,440		703,440	
健康診断費	16,200		16,200		16,200	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,849,280	0	1,849,280	0	1,849,280	
旅費	94,980		94,980		94,980	
消耗品費	115,700		115,700		115,700	
会議諸費	31,940		31,940		31,940	
印刷製本費	204,000		204,000		204,000	広報・宣伝費含む
通信費	467,120		467,120		467,120	
使用料及び賃借料	76,500	0	76,500	0	76,500	
横浜市への支払分	76,500		76,500		76,500	目的外使用料
その他			0		0	
備品購入費	433,900		433,900		433,900	
図書購入費	10,200		10,200		10,200	
施設賠償責任保険	35,700		35,700		35,700	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	10,200		10,200		10,200	
リース料	359,040		359,040		359,040	
手数料			0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
事業費	2,743,800	0	2,743,800	0	2,743,800	
自主事業費	2,743,800		2,743,800		2,743,800	学校プログラム等経費を含む
			0		0	
管理費	14,720,020	0	14,720,020	0	14,720,020	
光熱水費	6,383,000	0	6,383,000	0	6,383,000	
電気料金	3,289,000		3,289,000		3,289,000	
ガス料金	2,302,500		2,302,500		2,302,500	
水道料金	791,500		791,500		791,500	
清掃費	4,418,640		4,418,640		4,418,640	
修繕費	905,500		905,500		905,500	
機械整備費	595,100		595,100		595,100	
設備保全費	2,417,780	0	2,417,780	0	2,417,780	
空調衛生設備保守	529,900		529,900		529,900	
消防設備保守	200,000		200,000		200,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,687,880		1,687,880		1,687,880	舞台保守費含む
共益費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	2,040,000	0	2,040,000	0	2,040,000	
本部分	2,040,000		2,040,000		2,040,000	本社費、所管課及び総務・人事・経理他関係費として計上
当該施設分			0		0	
			0		0	
支出合計	44,079,000	0	44,079,000	0	44,079,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	1,090,000		1,090,000	0		
自主事業費支出	2,743,800		2,743,800	0		
自主事業収支	△ 1,653,800		△ 1,653,800	0		
管理許可・目的外使用許可収入	180,000		180,000	0		自販機売上手数料収入
管理許可・目的外使用許可支出	76,500		76,500	0		目的外使用料
管理許可・目的外使用許可収支	103,500		103,500	0		